

# 八起会

高橋守(代表)、小野寺昭一、小笠原壽男、三浦侃

## 公共施設を市民目線で検証

八起会では、2月7日から9日まで、神奈川県藤沢市、東京都いわて銀河プラザ、自由民主党本部を視察研修しました。



神奈川県藤沢市役所 (2月8日)

体に関わることを市民の目線から、そして、経営的視点から協議検討し、地域独自の事業を自ら企画、実施するとともに、実施に当たり予算が必要となる場合は、市民センター、公民館を通して予算要求する地域主権型・地域完結型のまちづくりを実践していた。これは当市の地域振興協議会で進めている「協働のまちづくり事業」の参考になるものと感じた。

### ○いわて銀河プラザ

首都圏に総合的な情報発信拠点として平成10年にオープンし、今年で13年目となる。自治体アンテナショップの物販部門の売り上げでは、沖縄県、北海道に次いで3位と健闘している。

### ○自由民主党本部

農業問題と子育て支援政策について研修した。農業問題では、農業・農村の6次産業化推進の重要性を、子育て支援では、子どもたちの成長に合わせた切れ目のない支援の必要性を再認識した。

## 東日本大震災 宮古市を訪問し激励



議員団に現況などを説明する前川宮古市議会議長(左から4人目)

3月11日に発生した東日本大震災では、本市の姉妹都市の宮古市でも多くの方が死亡、行方不明となっており、津波による家屋倒壊などにより3,000人を超える方が避難所での生活を余儀なくされています。

この姉妹都市の大災害の中、議会として可能な支援の協力を申し出るため、4月8日、本市議会議員が宮古市役所を訪れ、議会からの災害見舞金とマスクや消毒液、事務用品などの支援物資を宮古市議会(前川昌登議長)に届けました。

当日は、大和田順一政務調査会長、各常任委員長など7人が訪問。大和田会長が市議会を代表して、「議会として協力できることがあれば、お手伝いしたいと思います」と伝え、宮古市議会の方々を激励しました。

## TPP問題 農業委員と合同研修

1月25日、市議会議員・農業委員会委員研修会が、八幡平ハイツで行われました。

研修会には、瀬川健則市議会議長、佐々木正義市農業委員会会長をはじめ、議員・委員など約60人が出席。三浦良夫岩手県農業会議事務局長の「TPP(環太平洋経済協定)問題について」と題した講演に耳を傾けました。

講演で三浦事務局長は、「貿易自由化と農業・農村の振興の両立は不可能。TPP参加により食料自給率が現在の41%から14%まで落ち込むという数字も示されている。参加には断固反対する」と熱っぽく語られました。出席者からは、「反対を国民運動にしていくべき」という意見も出されるなど、将来の日本の農業に関わる重要な問題としてTPPの議論を深めました。



TPP問題について説明する講師の三浦岩手県農業会議事務局長

# 新生会

田村孝(代表)、松浦博幸、瀬川健則、田中榮司夫、工藤剛、工藤直道、大和田順一、渡辺義光、大森力男、立花安文

## 眠っていた地域の宝を再生

新生会は、2月14日から16日まで、①埼玉県川越市の観光振興の取り組み、②東京都大田市場における八幡平市産野菜の取引状況、③市誘致企業「ピーエス(株)本社」(東京都)を視察研修しました。

### ○川越市NHK朝ドラ「つばさ」で躍る有名に

平成21年の朝ドラの舞台になってから、年間約600万人の観光客が訪れるようになった。これは蔵造りの町並み(蔵が約40軒)や川越まつりなど歴史的遺産を生かしたまちづくりが評価されたのも一つの要因である。



東京都・ピーエス(株)本社 (2月15日)

15人体制でさらなる観光振興を図っていた。眠っていた地域の宝を磨いて光らせた良い事例であった。

### ○大田市場「野菜に元気を取り戻してほしい」と激励を受ける

午前6時から東京都大田市場(野菜)

を視察後、会議室で全農岩手県本部および東京青果(株)から県産と八幡平市産野菜の取り扱い実績について説明を受けた。その中で市場関係者から「八幡平市産野菜に元気を取り戻してほしい」と激励され、かつての「いわて純情野菜キャンペーン時代」のような活気ある取り組みを要望された。

### ○「ピーエス(株)本社」

ピーエス(株)は、北は北海道から南は熊本県まで全国に11カ所の営業店舗を持ち、快適な室内環境を提供する特殊空調設備メーカーとして業績を上げていく会社で、全国に3カ所ある工場の一つが松尾地区にある「PS I D I C」である。当市では、花き研究開発センターの雪冷房施設がこの会社のシステムを使用している。室内温度・湿度調整の専門企業で、国内初の業務用加湿器の開発、世界初の放射冷暖房システムの販売など、ピーエスの技術と製品は、多くの建物で使用されている。

# クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう?

- ① 3月定例会で新しくできた基金は、八幡平市○○○導入資金貸付基金
- ② 3月定例会で一般質問を行った人数は、○○人(会派代表質問の際の関連質問者も含まれます。)

### 応募方法

はがきかFAXまたはEメールに、答え、住所、氏名、年齢、議会だよりのご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。2問とも正解者の中から抽選で5人の方に1,000円分の「八幡平市共通商品券」をお贈りします。※お寄せいただいた個人情報は、このクイズに関わるもののみを使用します。

### あて先

〒028-7192 (住所不用)  
八幡平市議会事務局 議会だより係  
FAX : 0195-76-2980  
Eメール : gikai@city.hachimantai.lg.jp

### 締切日

平成23年6月10日(当日消印有効)

## 6月定例会の日程について(予定)

6月17日から約1週間、6月定例会を開催する予定です。詳しい日程が決まり次第、市議会ホームページに掲載(定例会初日のおよそ5日前)しますので、ご覧ください。また、傍聴を希望される方は、議会開催日当日、市役所3階・議会

事務局までおいでください。詳しくは、議会事務局(☎76-2111、内線1323)まで問い合わせ願います。※市トップページ左側に市議会のパナ1(横長の細い見出し画像)がありますので、そこをクリックしてください。

### ◎議会事務局人事異動(4月1日付け)

補佐

▼議会事務局長補佐 黒澤博範(前会計課長補佐兼出納係長)

◎おわびと訂正

▼福祉部地域福祉課長 大森光洋(前議会事務局長)

2月3日発行の議会だより第22号に誤りがありました。

おわびの上、訂正します。

▼5ページの見出し、本文2段目(2カ所)、写真説明中  
誤「初任牛」→正「初妊牛」  
16ページの本文最下段の後ろから3行目  
誤「購入費」→正「燃料費」